

あかつきだより

2025年4月号
vol. 19



サクラの下で
(4月4日/あかつき園)



【発行／編集】 社会福祉法人あかつき福祉会 法人本部
大阪府箕面市瀬川3-3-21 TEL:072-722-6162
(ホームページ)<http://www.m-akatsuki.or.jp>
(ブログ)<http://akatsukiminoh.blog.fc2.com>



1 全市一斉総合防災訓練

1月17日、全市一斉総合防災訓練の一環として、瀬川地区と西小路地区で令和6年度2回目の避難訓練を一斉実施しました。

今回は、厨房から火災が発生した想定での避難訓練でしたが、職員が安全確認を行いながら、ご利用者の皆さんをスムーズに誘導、避難することができました。

【瀬川地区】



【西小路地区】



施設での避難訓練後は、「西南小地区防災委員会」「中小地区防災委員会」が運営する避難所まで、ご利用者と職員で安否報告に行かせていただく訓練を今回も実施しました。



2 あかつき園建て替え

箕面市立あかつき園・ワークセンターささゆり

昭和53年(1978年)に開設された「あかつき園」の老朽化に伴う建替工事が、2月よりいよいよスタートしました。

まずは、瀬川地区の敷地内・西側にある温室/農園の取り壊しが始まり、2カ月後にはすっかり更地となりました。今後も「旧ショートステイ棟」の取り壊し、「あかつき園」北側の取り壊しと続いていきます。

それら経過は、こちらの広報誌でも随時ご報告していければと思います。



35年前の様子

【温室】



【農園】



3 豊川南小学校との交流

箕面市立あかつき園・ワークセンターささゆり



豊川南小学校のエコ委員会さんから「ペットボトルキャップを取りに来てください」とお声がけをいただき、ご利用者と一緒に受け取りに行ってきました。

毎年、学校全体でキャップ集めに取り組んでくださり、本当にありがとうございます。



4 みのおカラフルタウンマルシェ

箕面市立あかつき園・ワークセンターささゆり

ライフプラザで開催されました、「みのおカラフルタウンマルシェ」にご利用者の皆さんと一緒に出店し、さをり織り製品を販売させていただきました。

他事業所も出店されているなか、多数のお客様にご来店いただき、多くの商品をご購入していただくことができました。



5 書き初め

わんすてっぴ

わんすてっぴでは、毎年恒例の「書き初め」を行いました。

前日までは何を書こうか悩んでいた皆さんでしたが、書き始めるとスラスラ好きな言葉や新年の抱負などを書かれて、それぞれ色々な思いが込められた作品が見事に出来上がりました。



6 「第4つながりの家」の引っ越し

地域生活総合支援センター



このたび、グループホーム「第4つながり家」の転居を行いました。

これまでと違う新しい環境での生活に、皆さん最初は緊張している様子もありましたが、今ではすっかり慣れて楽しく日々の生活を楽しんでくださっています。



7 節分イベント

箕面市立障害者福祉センターささゆり園

今年の節分イベントは「鬼カン倒しゲーム」を開催しました。

サイコロの出た目によって缶を倒すアイテム(ボールや風船ポッキー)が決まり、鬼の妨害にあいながらも皆さん様々なアイテムを駆使して、鬼に見立てた缶を倒していました。

今年もたくさんの鬼を払うことができ、楽しいイベントになりました。



8 「地域で生きる」障害者問題市民講座

箕面市立障害者福祉センターささゆり園



ささゆり園において、令和6年度「地域で生きる」障害者問題市民講座を開催しました。

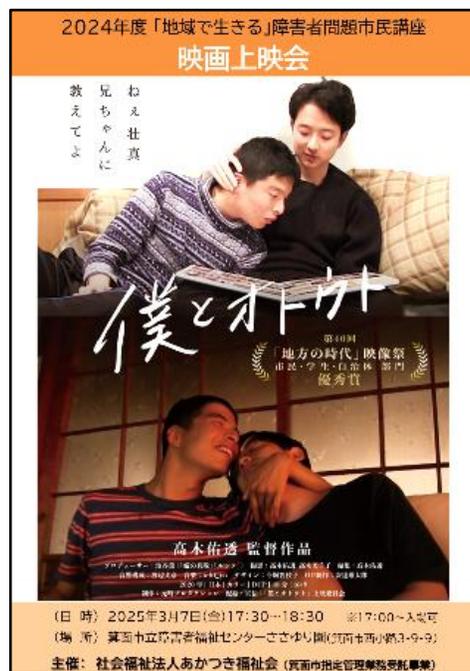
今年度は映画上映を企画し、「僕とオトウト」の上映会を行いました。「僕とオトウト」は、監督が自身の重度知的障害者である弟さんにカメラを向けた作品で、全国各地でも上映会が開催されています。

当初は50名定員で設定していましたが、多くの方にお申し込みをいただき、最終的には57名の方にご参加いただきました。

上映会後の参加者アンケートでは「兄の『オレを成長させてくれている』というフレーズが印象的であった。『オレもオトウト』も皆が生活しやすい社会を考え続け、何か行動に移せたらと思った」「ドラマではなく本人や家族が出演して兄弟の関係がリアルで、悩みや成長、関わり方を考えさせられた」などの声をいただきました。

また、参加者のうち福祉関係者の方からは「自分も福祉の仕事をしているが、障害をもった方と関わる中でなぜこの仕事をしているのか、続けていくことで先になにかあるのか考えて、自分と向き合うことが大切だと思った」「自分は支援者という立場ではあるが、利用者、ご家族に少しでも寄り添えたらと思った」などの声がありました。

今後も、障害者問題への意識啓発に資する講座等を企画・開催していければと思います。



9 イチオシ給食

- (1月) カリフラワーが入った「ベジカレーピラフ」
- (2月) スパゲティの定番「ミートスパゲティ」
- (3月) みんな大好きなカレーが入った「カレーうどん」



施設見学



1月、箕面市立あかつき園の建替工事を控え、多くの市議会議員の皆さまが、施設見学に来られました。

普段、会議室等の貸館事業を実施している箕面市立障害者福祉センターささゆり園をご訪問いただく機会はありませんが、あかつき園はなかなかご訪問いただく機会がないため、限られた時間のなかではありましたが、ご利用者の皆さんの活動そして職員が利用者支援を行っている様子などを、議員の皆さまにも間近でご覧いただくことができ、運営法人である当福祉会としても、とても良い機会となりました。

健康経営優良法人2025



経済産業省が推進する「健康経営」(社員の健康管理等に経営的な視点で取り組んでいる)に、積極的に取り組んでいる企業・法人を認定する「健康経営優良法人」制度。

2025年も当福祉会は無事認定を受けることができ、これで5年連続、5回目の認定となりました。

2025年に、大規模法人部門で認定を受けた会社・法人数は全国で3,400法人、うち大阪府内の社会福祉法人で認定を受けたのは当福祉会を含めて6法人という結果でした。

本年も引き続き、「働きやすい職場環境づくり」をめざし、健康経営に努めていきたいと思っております。

寄付(令和6年度)

令和6年度も多数の寄付・寄贈をいただき、誠にありがとうございました。

[寄附金]

・KOHYO箕面店 様	25,300円(ギフトカード)
・聖母被昇天学院 様	50,000円
・匿名	2,645円
・匿名	5,500円

・上田梨沙 様	ビーズクッション
・匿名	夏みかん
・匿名	イタドリ
・匿名	梅
・匿名	すだち
・匿名	紙おむつ
・匿名	テレビ

[寄贈品]

・Daigasグループ“小さな灯”運動 様	モニター機器	・匿名	さをり織り機、糸
・岡本博之 様	組みひも	・匿名	米30kg

令和7年度 事業計画(行事計画)

法人理念

このまちで自分らしく暮らしたい

運営の 4つの原則

1. 人権尊重・利用者に対する責任
2. 法令遵守
3. 人材の育成と質の向上
4. 支援の輪の拡大

(社会福祉法人あかつき福祉会)

- 5月 監事監査
6月 理事会、評議員会
10月 あかつきまつり
3月 理事会

年間予算総額
758,246千円

■箕面市立あかつき園・ワークセンター ささゆり

- 5月 せいなん幼稚園交流
6月 春のイベント(所外活動等)
給食試食会・チーム別懇談会
7月 健康診断
9月 個人懇談(ご利用者・ご家族)
10月 秋のイベント(所外活動等)
11月 せいなん幼稚園交流
インフルエンザ予防接種、歯科検診
12月 忘年会
1月 個人懇談(ご利用者・ご家族)
2月 チーム別懇談会(ご家族)

■箕面市立障害者福祉センター ささゆり園

- 4月 花見
5月 春の園外活動、家族交流会
個人懇談(ご利用者・ご家族)
6月 歯科検診
7月 健康診断、個人懇談(ご利用者・ご家族)
8月 プール、流し〇△会
10月 秋の園外活動
11月 家族交流会、インフルエンザ予防接種
12月 忘年会、クリスマス会、箕面保育園交流
1月 初詣、個人懇談(ご利用者・ご家族)
2月 節分
3月 年度末イベント

■わんすてっぴ

- 5月 春の所外活動
6月 春の所外活動
7月 セタイイベント
8月 夏のイベント
10月 健康診断、歯科健診
11月 健康診断、歯科健診
秋の所外活動
12月 秋の所外活動、クリスマスイベント
2月 節分

■地域生活総合支援センター (第2つながりの家・第11つながりの家)

- 7月 地域連携推進会議
9月 避難訓練
12月 忘年会
1月 地域連携推進会議
2月 避難訓練

※現時点での予定のため、今後の状況により中止・延期・内容変更することがあります。

【社会福祉法人あかつき福祉会について】

- 昭和53年(1978年)に設立。
- 箕面市内で「箕面市立あかつき園・ワークセンターささゆり」「箕面市立障害者福祉センターささゆり園」「わんすてっぴ」「地域生活総合支援センター」の事業所を運営し、生活介護・就労継続支援B型・グループホーム・相談支援などの各種「障害福祉サービス」を実施しています。